

電源について

工大祭期間中、全てのテントに工大祭実行委員会が電気を供給します。各テントにおける小型発電機の使用は禁止とします。

◇電気料金について

電気料金は、一律4,500円（1.5kW以内）とします。

◇電気供給時間について

電気供給時間は、11月22日（金）の12:00から11月25日（月）の9:00までです。ただし、各店舗で電源を使用できるのは建築基準を合格してからとします。

◇総電気容量について

総電気容量は1.5kW以内とします。それを超えた場合、ブレーカーが落ち、配電がストップします。

◇受電について

当日は仮設分電盤を設置します。各テントで、長さ20m以上で定格電流15A以上のコードリールを用意して受電してください。原則としてコードリールの貸し出しは行っていませんのでご了承ください。

コードリールのプラグの先にテント番号を明記して、指定された仮設分電盤のところまで引っ張っておいてください。プラグの先にテント番号のないものは配電できませんので必ず明記してください。また、コードリールのプラグは勝手に自分達で仮設分電盤に差し込まないでください。（感電する恐れがあります。絶対にやめてください。）

コードリールは最後まで引き出して使用してください。（巻いたまま使用するとコードが溶けて、火災を引き起こすことがあります。）

◇漏電について

漏電事故を防ぐために、次の注意事項を厳守してください。

- ・コードリールはテントの中に置くこと。
- ・コードリールは透明なポリ袋等を被せた上で、濡れないように地面から離れたところに置くこと。
- ・電気器具は直接地面に置かず、地面から離れたところに置くこと。

- ・電気器具が水で濡れたときは、すぐにコンセントから抜き、完全に乾かしてから使用すること。
- ・アースをとる必要のある電気器具は、取扱説明書に従って必ずアースをとること。

◇トラブルについて

ブレーカーが落ちたときは、工大祭実行委員会本部（093-883-0679）までご連絡ください。感電する恐れがあるため、決して自分達で仮設分電盤を開けないでください。

◇主な電気器具の容量

下に主な電気器具の容量を記していますので、テントでの使用器具を選ぶ際の参考にしてください。ただし、下記の電気器具の容量はあくまで目安です。製品によっては容量が異なることがあるため、必ず実際に使用する電気器具の容量をあらかじめ確認した上で次ページの電源使用表に記入してください。

また、電源使用表は昼間と夜間に分けて容量を記入するようになっていきますので、それぞれ使用する電気器具の容量を記入してください。なお、夜間（18：00～翌日9：00）にテントにいる場合は合計100W以上200W以下の照明器具（LEDの場合は前述の明るさに相当するもの）が必要です。

●大きな電力を使用するもの

電子レンジ	1kW前後
電気ケトル	1kW前後
電気フライ器	1kW前後
電気カーペット	1kW前後
コタツ	0.6～1kW前後
ホットプレート	1kW前後
電気ストーブ	1kW前後
など	

●突入電流の大きなもの（始動時に一時的に大電流が流れ、ブレーカーが落ちる恐れがあるもの。）

冷蔵庫
電気オーブン
など

『節電を心掛けてください』

電源使用表

△出店団体記入欄（必要事項をすべて記入してください。）

テント番号		店名	
フリガナ		電話番号	
責任者氏名			

※電話番号欄には責任者の携帯電話の番号を記入してください。

△模擬店で使用する電気器具記入欄（総電気容量は必ず記入してください。）

【昼間】（9：00～18：00）

【夜間】（18：00～翌日9：00）

電気器具	電気容量	電気器具	電気容量
		照明器具	
総電気容量 (最大 1.5 kW)	~~~~~	総電気容量 (最大 1.5 kW)	~~~~~

※夜間には必ず100W以上200W以下相当の照明器具を記入してください。